



<東南アジア、外交、冷戦>

資料 No. 12-2022-378 / July, 2022

2022年4月 Section II リリース！

Archives Direct

Sources from The National Archives, UK

オンライン版

英国外務省による東南アジア関係史料 Foreign Office Files for South East Asia, 1963-1980

英国公文書館の外交文書より東南アジア関連文書を収録しています。冷戦、独立後の東南アジアを取り巻く国際情勢、マレーシア独立、インドネシアとマレーシアの緊張関係、反共産主義、内戦、貿易や外交政策、工業化や経済発展等のトピックが扱われています。

収録されている資料は、各国政治指導者が直面した問題や、ゲリラ活動、クーデターの試み、紛争と財政難等について、深い洞察を提供するものとなっています。さらに、東南アジア地域の工業化や政治的連携の強化など、現在の東南アジア地域の形成へつながる資料も含まれます。



【資料の種類】 通信、報告書、地図、新聞の切り抜き、覚書、電信、プレスリリース

◎本データベースは、2つのセクションからなります。

Section I: Cold War in the Pacific, Trade Relations and the Post-Independence Period, 1963-1966

冷戦、貿易関係、独立後時代 **2020年2月リリース**

Section II: Foundations of Economic Growth and Industrialisation, 1967-1980

経済成長と工業化の基礎 **2022年4月リリース**

NEW!

【価格体系】

FTEにより価格が異なります。価格は概算参考価格(税抜)です。

FTEは人文社会科学系学部の学生数(学部生+院生)より算出いたします。

無料トライアル 受付中！
(機関・個人ともに1か月間)

	FTE <5,000 (Band 0)	FTE 5,001-10,000 (Band 1)	FTE 10,001-15,000 (Band 2)	FTE 15,000< (Band 3)
Section I	お問い合わせください			
Section II	お問い合わせください			

◇ 完全買い切り・アクセスフリー無し ◇バックアップ HDD 提供可能(有償) ◇ 同時アクセス無制限

裏面に続きます→

(Adam Matthew Digital, GBR / 日本総代理店：丸善雄松堂)

- ◆ 掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- ◆ 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- ◆ お見積もりは別途ご用命ください。

Foreign Office Files for South East Asia, 1963-1980

Section I: Cold War in the Pacific, Trade Relations and the Post-Independence Period, 1963-1966

Section II: Foundations of Economic Growth and Industrialisation, 1967-1980

【編集委員】

Marc Jason Gilbert, Hawai'i Pacific University

Matthew Jones, London School of Economics and Political Science

Ben Kiernan, Yale University

Wen-Qing Ngoei, Singapore Management University

Norman G Owen, University of Hong Kong



【収録文書の種類】 FO 371 / FCO15 / FCO 24 / DO 169 / DO 187

【主な対象地域】 インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピン

【収録年代】 1954-1980 年の文書を収録しておりますが、資料の多くは 1963-1980 年のものです。

Section I では、1963 年のマレーシア独立や、マラヤ緊急事態(1948-1960 年)の終結、インドネシアとマレーシアの間の緊張、当時の共産主義の脅威に対する敵意の高まりについて網羅しています。

Section II では、1970 年代を中心とした経済成長と工業化、マルコス政権(フィリピン)、スカルノ政権(インドネシア)、シンガポールの台頭、政治的・民族的緊張などを取り上げています。

【収録資料一例】

- コッボルド委員会報告書(英國とマラヤによる調査委員会が、マレーシア連邦創設を住民が支持する示した報告書)に関する記録
- インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピンの貿易、経済、外交関係、出来事の概要を記した年次報告書
- マラヤ緊急事態(1948-1960 年)の終結を詳述した文書
- この地域の産業保護と産業振興に関する議論を含む、貿易と産業に関する通信や報告
- インドネシアの報道機関のプロパガンダと検閲を記録した資料
- 1965 年のスカルノ大統領のクーデター未遂、防衛戦略、軍事衝突を記録した FO371 ファイル
- 東南アジアの経済成長を調査した報告書

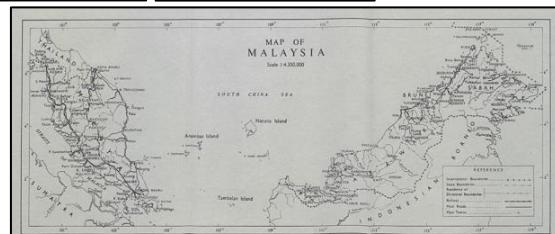


【主なトピック】

- 共産主義および共産主義の脅威
- インドネシアとマレーシアの緊張関係
- マレーシアの建国と独立
- インドネシアにおけるクーデター未遂(9月 30 日事件)とゲリラ活動
- 外国投資と経済援助
- 経済計画と成長
- 工業化
- 独裁支配



Primary sources
reimagined



関連資料

Archives Direct のプラットフォーム上で、「Foreign Office Files for Japan, 1919-1952」、「Foreign Office Files for China, 1919-1948」、「Foreign Office Files for India, 1947-1980」など、Adam Matthew 社の英国公文書館外交文書データベースと横断検索が可能です。